

総務常任委員会審査報告

(1 ページ)

はいさい、これから総務常任委員会の報告を行います。
昨年 10 月 31 日の首里城火災から 1 年が経過し、
国と県とで再建に向けた取り組みが進められています。
ご承知の通り、首里城正殿は国営公園事業区域であるため、
那覇市は復旧・復興の事業主体ではありませんが、首里城は
本市に所在する重要な施設であるため、首里城復旧・復興関連対策推進本部を
設置し、首里城復旧・復興のあり方や、首里城火災に起因する観光振興等の諸
課題への対応等について情報共有を行っております。那覇市議会としても、議
会での質問や関連する議案の審査を通して、早期の再建に向け力を合わせて取
り組んでいるところです。
そこで本日は首里城再建への取り組みとして
首里城再建復旧・復興支援寄附金についてと、
陳情第 129 号「首里城正殿大龍柱に関する陳情」の審査概要を
ご報告いたします。

(2 ページ)

まずは首里城再建復旧・復興支援寄附金についてです。
首里城火災を受け、多くの皆様からご寄附をいただきました。
・ふるさと納税のサイトを活用したクラウドファンディングでは
およそ 9 億 4200 万円
そして・募金箱、口座振込等における募金総額が
およそ 6 億 1000 万円 (10/29 現在)
合計 15 億 5,854 万 303 円となっています。
なお、クラウドファンディングについては、令和 2 年 3 月 31 日で終了し募金
箱、口座振込等については、令和 2 年 10 月 31 日で受付終了しております。

(3 ページ)

次に、陳情第 129 号「首里城正殿大龍柱に関する陳情」の審査概要についてで
す。

こちらは9月定例会中の9月30日に陳情者を参考人としてお招きして意見聴取を行っています。

陳情の趣旨としましては、「首里城の大龍柱」について那覇市議会で議論をしてほしいというものでした。

陳情者のご意見としては、前回の首里城再建の時にも大龍柱について議論があったが、十分なものではなかったため、完成後も龍柱の向き、龍脈論を巡って市民の間に釈然としないものが残り続けている。

そして「若狭の巨大龍柱」がニライカナイの海に向かうように

「首里城の大龍柱」も遠来の客を迎える形に変えるためにも、ぜひ那覇市議会でも議論をしていただきたいというものでした。

(4ページ)

意見聴取の後、議員間討議を行い、陳情を採択してはどうか、という意見が多くあがり、さらに那覇市議会として意見書を出せるように検討を望む意見が出されました。

(5ページ)

結果として、陳情を委員会全会一致で採択し、那覇市議会として国や県に意見書を出すことにいたしました。

「首里城再建の際、正殿前大龍柱を正面向けにすること等について意見を聴取し広く議論する場を設けることを求める意見書」を提出し、全会一致で可決されております。

意見書の可決による法的な拘束力はありませんが、龍柱の向きなどの、今なお議論が煮詰まっていない部分について、開かれた場所での議論をしていただきたい。

議論を通じて県民に理解され、受け入れられる再建を目指していただきたいと考えております

(6ページ)

以上、総務常任委員会の報告でした。

ご清聴ありがとうございました。